

食品安全委員会における牛海綿状脳症 (BSE) 問題の調査審議について

2004年9月
食品安全委員会事務局

1. 経緯

食品安全委員会では、プリオン専門調査会において、本年2月から牛海綿状脳症 (BSE) 問題全般について科学的な議論を開始し、これまでに種々の情報収集に努めるとともに、海外の専門家からも意見を聴取するなどして調査審議を実施した。その結果、9月6日に同専門調査会において中間とりまとめが取りまとめられ、9月9日に食品安全委員会において了承されたところである。

2. 「中間とりまとめ」のポイント

1) 今後、我が国では、さらに BSE 感染牛が確認される可能性があるが、これらが食物連鎖に入り込み、vCJD が発生するリスクは、現在の BSE 検査及び特定危険部位 (SRM) 除去によって、そのほとんどが排除されているものと推測される。

2) 検出限界以下の牛を検査対象から除外するとしても、SRM 除去という措置を変更しなければ、vCJD のリスクが増加することはないと考えられるが、検出限界程度の異常プリオンたん白質を延髄門部に蓄積する BSE 感染牛が、潜伏期間のどの時期から発見することが可能となるのか、また、それが何ヶ月齢の牛に相当するのか、現在のところ断片的な事実しかない。ただし、我が国における約 350 万頭に及ぶ検査において発見された BSE 感染牛 9 頭のうち、21、23 ヶ月齢の 2 頭の BSE 感染牛が確認された事実を勘案すると、21 ヶ月齢以上の牛については、現在の検査法により BSE プリオンの存在が確認される可能性がある。

一方、21、23 ヶ月齢の 2 頭の BSE 感染牛における延髄門部に含まれる異常プリオンたん白質の量が微量であったこと、また、我が国における約 350 万頭に及ぶ検査により 20 ヶ月齢以下の BSE 感染牛を確認することができなかったことは、今後の我が国の BSE 対策を検討する上で十分考慮に入れるべき事実である。

- 3) 検査法については、検出限界の改善や、牛の生体から採取した組織、血液等を用いた生前検査法の開発等も含め、研究が進められるべきであり、その中で 20 ヶ月齢以下の牛に由来するリスクの定量的な評価について、今後さらに検討を進める必要がある。
- 4) 現在の知見では、SRM に BSE 発症牛の体内の異常プリオンたん白質の 99% 以上が集中しているとされていることから、SRM 除去は人の BSE 感染リスクを低減するために非常に有効な手段である。また、と畜場等における交差汚染を防止することは vCJD のリスクを低減する上で重要である。このため、引き続き適正な SRM 除去、交差汚染防止の指導を行うとともに、その実施状況を定期的に検証するなど、適正な実施が保証される仕組みを構築するべきである。
- 5) 飼料規制については、その実効性が担保されるよう行政当局によるチェックを引き続き行うことが重要である。また、トレーサビリティの担保及び検証を行うとともに、リスク牛検査について引き続き実施する必要がある。

3 . 中間とりまとめの取扱い、リスクコミュニケーションの実施

本「中間とりまとめ」については、広く公表するとともに、厚生労働省及び農林水産省に対して通知したところであり、それを受けて、今後、両省において、管理措置の改善が検討されることとなると考えられる。

リスクコミュニケーションの実施

9月16日に東京で、18日に大阪で意見交換会を開催するなど、引き続き意見交換会等のリスクコミュニケーションを実施する予定である。

(参考)

食品安全委員会における BSE 問題の調査審議の経緯

- 2月20日 【第5回プリオン専門調査会】
米国 BSE 対策について(米国の BSE 対策に関する国際調査団団長キム博士)
- 3月 3日 【第6回プリオン専門調査会】
BSE と変異型クロイツフェルト・ヤコブ病(vCJD)について(英国海綿状脳症諮問委員会スミス委員長)
- 4月15日 【食品安全委員会第41回会合】
BSE に係る国際基準について(小澤国際獣疫事務局(OIE)名誉顧問)
- 5月14日 【第9回プリオン専門調査会】
EC 科学運営委員会のリスク評価について
- 6月 1日 【第10回プリオン専門調査会】
我が国における vCJD リスク、わが国 BSE 対策について
- 6月18日 【第11回プリオン専門調査会】
我が国における BSE 対策、特にと畜場における対策について
- 7月16日 【第12回プリオン専門調査会】
我が国における BSE 対策について(たたき台)
- 8月 6日 【第13回プリオン専門調査会】
日本における BSE 対策について(たたき台修正案)
- 9月 6日 【第14回プリオン専門調査会】
日本における BSE 対策について{中間とりまとめ(案)}
- 9月 9日 【食品安全委員会第61回会合】
日本における BSE 対策について(中間とりまとめ)